

まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度第4回プロジェクトチーム会議次第

日 時 令和元年10月23日（水）午後3時30分から

場 所 市役所本館2階 第3委員会室

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

（1）第2期東御市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定（素々案）について

（2）総合戦略の柱と重点項目について

4 その他

- | | |
|--------------------|-----------------|
| ・11月6日（水） | 素々案修正締切 |
| ・11月11日（月） | 定例庁議 |
| ・11月21日（木） | （まちづくり審議会へ）資料発送 |
| ・11月28日（木） | まちづくり審議会 |
| ・12月 | 議会（全員協議会） |
| ・1月10日（金）～2月10日（月） | パブリックコメント |
| ・2月28日（金） | まちづくり審議会 答申 |

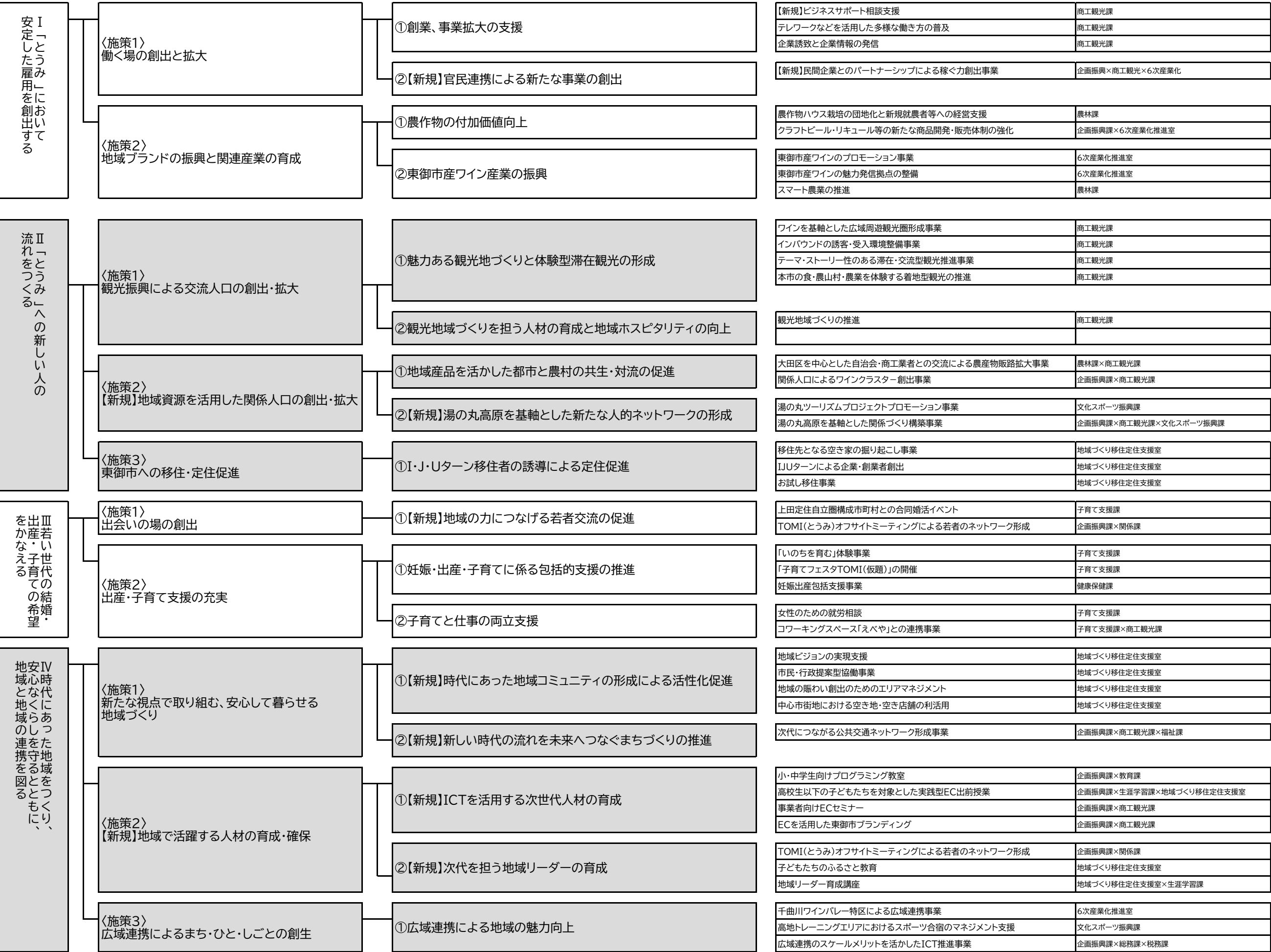
5 閉 会

基本目標

基本施策

具体的施策

具体的事業



東御市の「第2期地方創生総合戦略」の方向性 ⇒ 取り組みの「出口づくり」に徹底する

ICT企業のサテライトオフィスの誘致
市内事業所の体力向上で、若者定住者の増加へ

関係人口の増加で稼げる地域づくりへ
次に、移住者の増加を

ICT企業からの
支援と包括協定

市、産業、金融の連携

徹底した事業者の育成

プロモーションの強化

小売業、宿泊業者の
地域づくりへの参加

地域づくりへの
若者の参加

ICT戦略

雇用拡大
戦略

地域戦略

「ICT先進地東御市」

ICTを活用した行政サービスの提供や、EC（電子商取引）の促進で市民生活の利便性を向上させる。
・地域マネーの創設、ポイント制の拡大
・店舗での電子決済導入支援

「イノベーション支援センター」

市、商工農業団体、金融の共同出資により、事業者の新たな取り組みや、販売出口づくりを連携支援する機関を新設する。
・マーケティング調査、分析、PR支援
・市、金融による新規投資への資金支援

「関係人口おもてなし」

エリアマネジメントの成果を实践する「関係人口おもてなしエリア」を宣言した、区等の活動を支援する。
・交流希望する都市地域とのマッチング
・おもてなしエリアの条件整備を支援

「次世代人材育成」

ICTを活用する次世代の人材育成を通して、地域で活躍する若者を創出する。
・小中学校向けのプログラミング教育
・中高等学校向けの実践型ICT塾

事業者支援

商品開発

「起業・企業支援センター」

起業を目指す若者、安定経営を目指す事業者などが、無料で継続して相談可能な機関を新設する。
・3年間の時限設置
・北御牧商工会館or支所の活用

「名物・ブランドの開発」

地域資源のブラッシュアップや商品化に取り組み、継続させることで、若者のチャレンジ精神を醸成する。
・若者チャレンジで楽しみながら商品化
・起業企業支援センターで商品開発

「エリアマネジメント」

活性化の方向性を共有するエリアの市民、事業者が共同で、稼げる地域づくり会議を設置する。
・地域ビジョンの実現に向けた交付金
・1地区で複数のマネジメント会議を支援

将来は東御市内で働きたいが、事業所がない。

事業所の後継者がおらず、事業継続の方向性を相談したい。

商品の売り上げを伸ばしたいが、コンサルタントを頼む資金がない。

自慢の加工農産物を販売したいが、どうしたらいいかわからない。

この地域は何もないところで、若者が減っていても仕方がない。

地域づくり活動に取り組んでいるが、元気な地域が見えてこない。